

平成 26 年 11 月 10 日

愛媛県農林水産部森林局
林業政策課 御中

伊藤建築設計室二級建築士事務所
伊藤 正孝

CLT 建築のプロポーザル実施のご提案

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、突然ではございますが、CLT（Cross Laminated Timber）建築のプロポーザル実施のご提案をさせていただきます。

我が国では、環境保全や林業活性化対策として、森林整備、森林資源の有効活用に対する取り組みが積極的におこなわれているところですが、その中でも CLT は、木材の利用先である木造建築の分野において、住宅という小規模建築が主である現状から、中大規模建築の木造化に大きな役割を果たすものとして期待されています。CLT の建築材料、建築工法としての法整備も進められているところです。

CLT の建築分野での利用が一般化される先駆けとして、CLT 建築の実例や情報提供の観点から、各県で CLT 建築のモデル建物の計画が進められているようですので、国内でも有数の林業県である我が県においても、CLT 建築のモデル建物をつくることには意義があると考えているところです。

ただ、CLT はその特性から、面材を組み合わせた水平ラインを基調とするデザインに画一的になりがちで、CLT 構造ありきでモデル建築をつくることは、一般化されるにあたって先駆けとしてモデルをつくるこの機会を、平凡なものに終わらせてしまう可能性があると考えます。

モデルをつくる上では、環境面、施工面、森林資源の有効活用など、多面的に CLT 建築をとらえた計画が必要であり、それを広く情報発信し、認知度を高める必要があると考えます。

そこで、愛媛県内の建築設計者を対象に CLT 建築のプロポーザルを実施することで、建築設計者への木造建築の意識づけや、林業関係業界と建築業界の連携を強めるなど、この機会を有意義なものとする可以考虑です。

上記のとおりご提案させていただきます。具体的な計画にあたっては、小職も微力ではございますがご協力させていただきますので、前向きにご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具